- CMOS出力クロック水晶発振器 -

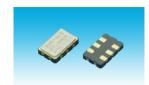
型番: CX514 シリーズ

- 周波数範囲: 2.5MHz~54MHz
- 簡易的な温度補償で温度特性を含めた安定度: ±10ppmから対応しています。
- 源振周波数を用いているため位相ジッタ特性に優れています。

出力レベル	CMOS
電源電圧	+3.3Vdd
パッケージサイズ	5.0 × 3.2 × 1.3mm



TamaDevice

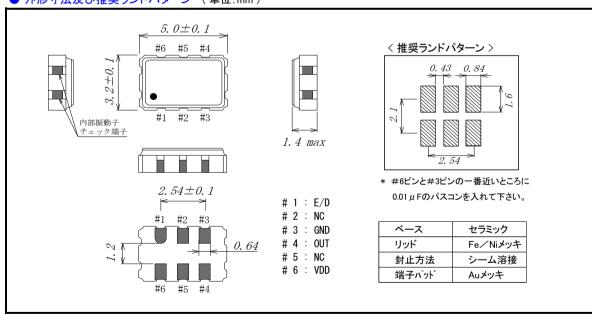


● 電気的特性 +3.3Vdd = < CX514 * * >

項目	<u>4 - </u>	Min.	Тур.	Max.	単位
適用周波数範囲		2.5	-	54	MHz
電源電圧		+3.135	+3.3	+3.465	٧
周波数安定度 ※1 (温度・電源電圧変動・ 初年度の経年変化含む)	オプション : L	_	_	±10	ppm
	オプション : K	_	_	±15	
	オプション : G	_	_	±20	
動作温度範囲	オプション : S	0	_	+70	°C
	オプション : A	-20	_	+70	
	オプション : C	-10	_	+70	
保存温度範囲	部品単体にて	-50	_	+125	ပ္
出力レベル	Voh	Vdd-0.4	-	-	V
	Vol	_	_	0.4	
波形立上り/立下り時間	CL=15pF	_	-	4.5	ns
Duty	@ 1/2 Vdd	45	_	55	%
消費電流	CL=15pF	_	-	8	mA
出力負荷	CMOS	-	-	15	pF
位相ジッタ	Fo = 27.000MHz にて (12kHz ~5MHz オフセット)	_	0.15	_	ps
発振起動時間	·	_	_	10	ms
E/D 機能 (#1ピン)	Hi または Open にて波形出力 / Low にて出力停止				
E/D 電圧閾値	Hi = 0.7 × Vdd Min ∕ Low : 0.3 × Vdd Max.				

^{※1} 周波数安定度にはリフローによる変動値は含みません。

● 外形寸法及び推奨ランドパターン (単位:mm)

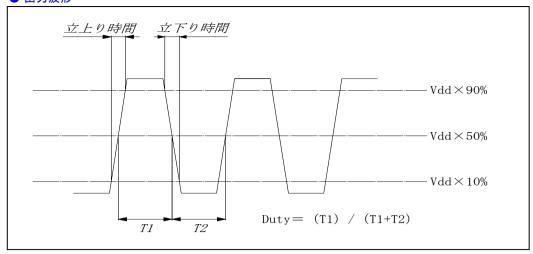


● 絶対最大定格

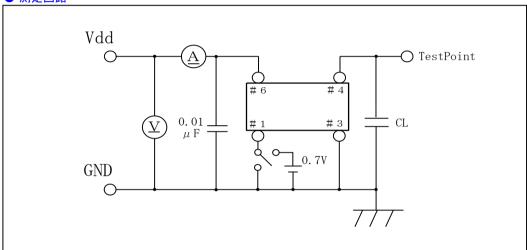
項目	条件	定格	単位				
電源電圧範囲	#6 VDD 端子	- 0.3 ~ + 4.0	V				
入力電圧範囲	全ての入力端子において	GND − 0.3 ~ VDD + 0.3 *	V				
出力電圧範囲	#4 OUT端子	GND - 0.3 ~ VDD + 0.3 *	V				
出力電流最大値	#4 OUT端子	±20mA	V				

[※]一瞬でもこれらの値を超えると故障する恐れがあります。

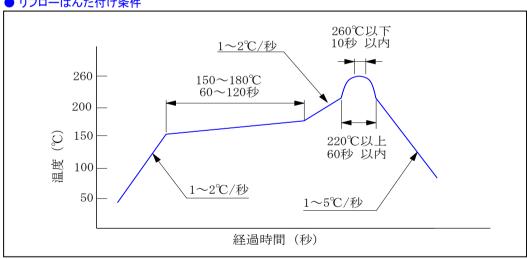
● 出力波形



● 測定回路

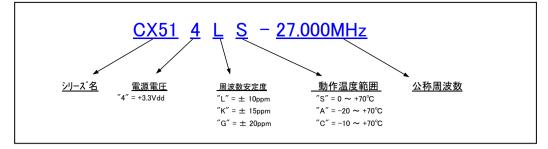


● リフローはんだ付け条件

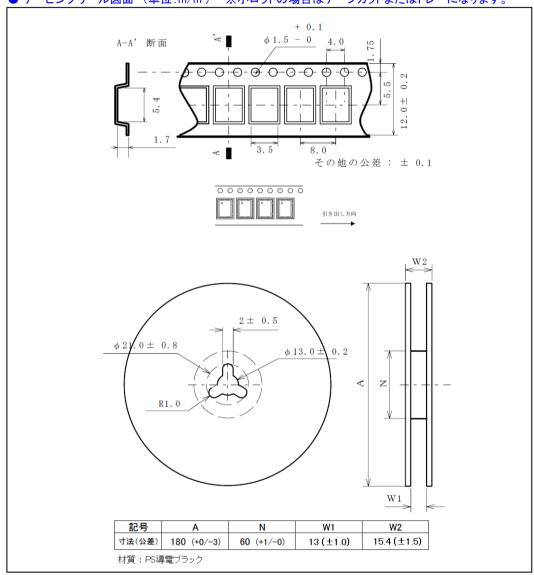


- ※ 上記を超えない条件でご使用下さい。リフロー回数は2回までとしてそれ以上は行わないで下さい。
- ※ 手はんだ実装の場合の温度・時間条件は『コテ先温度:350°C±10°C/3秒以内(1パッドにつき)』 にて行って下さい。
- ※この製品は内部にCMOSデバイスを内蔵しています。お取り扱い時に静電気によるダメージを受けない 様ご注意下さい。また過電圧や過電流及び電源の逆接続は故障の原因になるためでご注意ください。

● 型番指定方法



● テーピングリール図面 (単位:m/m) ※小ロットの場合はテープカットまたはトレーになります。



- *カタログの記載内容は製品の改善等により予告無しに変更する場合があります。
- *カタログ仕様の範囲内であっても未開発の周波数などでは対応できない場合があります。 詳しくは弊社営業部までお問合せ下さい。

TamaDevice Solution & Development 株式会社多摩デバイス

〒214-0001 神奈川県川崎市多摩区菅1-4-11

(URL) http://www.tamadevice.co.jp

(E-MAIL) info@tamadevice.co.jp

(TEL) 044-945-8028 (FAX) 044-945-8486

